




綺麗な空気
美しい自然
豊かな食
全ては石灰から

 株式会社 丸京石灰



私たちは 石灰メーカーです



当社は石灰の総合メーカーです。

農業、畜産業、工業薬品、食品添加物、さらに日本全国の住まいや文化財まで。私たちの石灰は皆様の安全な暮らしを支えています。

当社は新しい時代にむけた製品開発も行いながら、一方で明治創業当時から伝わる「土中窯」による昔ながらの伝統焼成の石灰と天然素材にこだわり、これからもお客様とともに歩んで参りたいと考えております。

私たちは 石灰のスペシャリストです



石灰は皆同じではありません。成分は同じでも、焼き方、水との反応、熟成で全く違う性質が現れます。

例えば、ほぼ同じ純度・粒度の消石灰でも、水と混ぜてみると、左官仕事に向けた性質、消毒散布するのに向いた性質など、違う姿が現れてきます。大量生産による工業用石灰のほか、「塩をまき、炭をくべ、煙を見て、火を感じる」という希少な伝統製法による石灰も作り続けていますので、石灰の性質により精通していると自負しております。

私たちは 変わりません



当社が長年にわたり積み重ねてきた多くの信頼と多くの実績。石灰は見た目も用途もかわり映えない製品であるからこそ、私たちが大切にするのは、変わらない品質と変わらない信用。

創業当時から火を焚き続ける土中窯は、私たちが昔と変わらぬ努力を続けている、その証です。

丸京石灰は、これからも変わることなく、皆様のお役に立つ良い製品をご提供してまいります。

私たちの仕事

牧畜・養鶏・酪農向けの石灰



防疫消毒用の消石灰・生石灰をはじめ、牧草地に散布しやすい粒状の製品などをご愛顧いただいております。

鳥インフルエンザなどの動物伝染病発生の際には、自治体などの御要請に応じて防疫・消毒用石灰として大量供給し、皆様の暮らしの安全にもお役に立っています。

肥料・農薬向けの石灰



農業向けの消石灰・生石灰・苦土石灰などを九州・沖縄地域を中心に供給しています。

肥料や土質改善用のほか、農薬として昔から使われてきた石灰。ご用途に応じてお使いください。

工業・薬品用の石灰



当社の工業用石灰は JIS 認証を取得しています。高品位な石灰で、工場プラントからの排水や汚水、ごみ焼却場などから発生するガスを浄化し、安全な生活環境づくりのお役に立っています。

そのほか、各種工業製品の原料として利用されています。

食品用の石灰



サトウキビから作られる黒砂糖、コンニャク、そしてオゴノリなどの海藻、製造加工には食品添加用消石灰が欠かせません。

当社は食品添加物の営業許可を保持している国内でも数少ない石灰メーカーです。

漆喰 建築向けの石灰



漆喰や、左官材料用の石灰を、沖縄から北海道まで、日本全国へ供給しています。

世界遺産、国宝や重要文化財から、健康に配慮したお住まいまで、昔ながらの製法で作られた石灰製品を高く評価いただいております。

運動場のライン材



当社のライン材「白線」は中性で危険性の低いタンカル 99%以上。子供たちや選手の皆さんへ健康被害を与えない、安全な製品をご用意しております。運動場のライン材の中身は今、「石灰」ではなくタンカル＝「炭酸カルシウム」です。

会社概要

会社名	株式会社丸京石灰
所在地	〒879-2474 大分県津久見市徳浦 2052-5
電話番号	0972-82-5271
FAX 番号	0972-82-5273
代表者	代表取締役社長 鳥越繁一
創業	1895年2月28日
業務内容	消石灰、生石灰、漆喰の製造及び販売 また、それに関連附帯する事業
保有施設	工場敷地 5,500 m ² / 建物敷地 2,500 m ² / 船舶岸壁 1,000 屯級
主要取引先	上村建陶(株) / エア・ウォーター・マテリアル(株) / MPアグロ(株) / (株)檜野 古手川産業(株) / (株)サン・ダイコー / 富田薬品(株) / (株)鳥繁産業 ほか

会社沿革

1895年	津久見市徳浦に丸京石灰工業所創業
1965年	JIS 規格表示許可工場となる
1967年	有限会社丸京石灰工業所に社名変更
1980年	「食品添加用消石灰」の営業許可取得
2005年	株式会社丸京石灰に社名変更
2008年	JIS R 9001 工業用石灰 認証取得
2010年	重袋用自動包装ライン新設 消石灰ブルー、PS ライムなど PE 重袋入り石灰製品の増産開始
2020年	創業 125 周年をむかえる

これからも社会に必要となる石灰製品を供給し続けられるよう、日々精進してまいります。